

特別展

「自然のこえ 命のかたち」
—カナダ先住民の生みだす美—

会期 九月一日(木)～二
月八日(火)

会場 特別展示場

■関連ワークショップ

①「北西海岸先住民のオオカミ
仮面づくり」
実施日 九月一日(日)

②「イヌイット文字のぼんぼり
をつくろう」
実施日 九月四日(日)

時間 三時～五時三〇分

会場 第三セミナー室

定員 二〇名(申し込み先着順)

実費 三三〇円

参加申し込み方法

タイトル・実施日・参加人数・
参加者氏名・年齢・郵便番号・

住所・電話またはFAX番号
を書いて左記「ワークショップ
(カナダ)係」までお申し込みく
ださい。

なお、小学校三年生以下の方は
保護者同伴でご参加ください。

E-mail: workshop@idc.
minpak.ac.jp

FAX 〇六六八七八七五三三

企画展

「点字の考案者ルイ・ブ
ライユ生誕二〇〇年記
念…点字展…」

会期 八月三日(木)～二
月四日(火)

会場 常設展示場内

■関連イベント

点字体験&展示資料解説
「さわる文化への招待」

「点字を触学、展示で触衆」
実施日 九月二日(土)

時間 二時～六時

刊行物紹介

■丹羽典生 著
『脱伝統としての開発—フィ
ジー・ラミ運動の歴史人類学』
明石書店 定価:6,300円(税込)
南太平洋フィジー諸島の先住系フィ
ジー人にとって伝統的価値観と近代
化の調和・相克はつねに難題であり
続けた。これまで知られていなか
った「ラミ運動」の研究を通じ、
フィジー人の伝統観、開発観
を照射する。



◆みんなく映画会研究公演
みんなくワイルドシネマ
「グラン・トリノ」
実施日 九月二六日(土)

会場 企画展示場入口
以上、三件のお問い合わせ
情報企画課情報企画係
電話 〇六六八七八八五三三
(平日九時～一七時)

◆公開講演会
「人・家畜・感染症—グ
ローバル化時代の関係
をさぐる」
実施日 一〇月九日(金)

時間 一八時三〇分～二一
時一五分(開場一七時三〇分)
会場 日経ホール(東京 日
経ビル三階)
定員 六〇〇名(申し込み先
着順) 手話通訳あり
参加費 無料
参加申し込み方法
「公開講演会希望」と明記の上
氏名・郵便番号・住所・電話番
号・今後の講演会などの案内送
付希望の有無を書いて、ハガキ、
FAX、メールにて左記「研究協
力係」までお申し込みください。
E-mail: koenkai@idc.
minpak.ac.jp
FAX 〇六六八七八八四七九
お問い合わせ 研究協力課研
究協力係
電話 〇六六八七八八二〇九
(平日九時～一七時)

時間 一三時三〇分～一六時
三〇分(開場一三時)
会場 講堂(定員四五〇名)
参加費 無料(当日先着順・
整理券配布)

◆研究公演①
「伝統芸能パンソリによ
る韓国文化の理解」
実施日 九月二七日(日)
時間 一三時三〇分～一六時
三〇分(開場一三時)

◆研究公演②
「南シベリア・トゥバの
喉歌 ホーメイ」
実施日 一〇月二日(日)
時間 一三時三〇分～一六時
三〇分(開場一三時)
研究公演の参加申し込み方法
往復はがきに住所・氏名(返
信用おても)・年齢・電話
番号・参加人数(本人を含め
四人まで)と研究公演のタイ
トル・実施日を書いて左記「企
画連携係」までお申し込みく
ださい。応募者多数の場合は
抽選となります。
会場 講堂(定員四五〇名)
参加費 無料
申し込み締切り
①九月一日(木) 必着
②九月二日(木) 必着
以上、三件のお問い合わせ
広報企画室企画連携係
電話 〇六六八七八八二二〇
(平日九時～一七時)

◆モンゴルin博関連講演会
実施日 九月三日(火・祝)
時間 一四時～一五時三〇分
演題 「ナマケモノ」などの賢
い?—モンゴル草原にまなぶ
環境のつぎあい—
会場 第五セミナー室
定員 九六名(当日先着順)
参加費 無料
お問い合わせ 財団法人千里
文化財団
電話 〇六六八七八七七八九三
(平日九時～一七時)

中華街文化フェア 灯籠會
開港一五〇周年を迎える横
浜の中華街で、一〇月二日
(月・祝)まで開催の同イベ
ントでは、民博の収蔵資料(ラ
ンタン)のレプリカを展示し
ています。

●無料観覧日のお知らせ
九月二日(月・祝) 敬老
の日は、常設展・特別展を無
料で観覧いただけます。た
だし、自然文化園を通行される
場合は、入園料が必要です。
●休館日変更のお知らせ
九月三日(水・祝)は祝
日のため開館し、翌四日(木)
を休館します。

*詳細及びお申し込みにつ
いては、みんなくホームページ
をご覧ください。

みんなくゼミナール

会場 国立民族学博物館 講堂
時間 13:30~15:00 (13:00開場)
定員 450名(当日先着順)
参加費 無料
展示場をご覧になる方は、観覧料が必要
です。

第376回 九月十九日(土)
【特別展関連】
「イヌイット・アートの世界
—極北からのメッセージ」
講師 岸上伸啓(先端人類科学研究部教授)

秋の特別展では、イヌイットの版画を
展示します。イヌイットが制作した版
画や彫刻品を事例としてイヌイット・
アートの誕生から今日にいたるまで
の歴史的展開についてお話しします。



イヌイットの版画「偉大なふくろう」
Pitaloosie作1981年、カナダ・(旧)北西準
州・ケープドーセット(国立民族学博物館蔵)

第377回 十月十七日(土)
【総合研究大学院大学関連】
(文化科学研究科開設20周年記念)
「極限の文化—人はどこで生き
ているか 生きられるか—」
講師 廣川 和花(大阪大学総合学術博
物館助教・大阪大学大学院助教)・
池谷 和信・松山 利夫・近藤 雅樹(以上、
民博教授・総合研究大学院大学教授)
飢餓、傷病、争乱…。人類は常にさまざま
な極限状況に直面してきました。こ
うした危機を克服するために獲得し、
生活習慣となって受け継がれてきた
ものが諸民族社会の文化です。食糧獲
得加工の知識技術、呪術行為などの伝
承や、それらの総体から創造された民
族固有の神話・伝説に基づく世界像
です。総合研究大学院大学文化科学研
究科の開設20周年を記念して、文化
誕生の秘密を探ります。

友の会

東京講演会 9月13日(日)
海外所蔵のアイヌ民族資料
—先住民博物館をめぐって
講師 小谷凱宣(名古屋大学名誉教授)
先住民をめぐる世界の動向をうけて、
国立のアイヌ民族博物館設立が話題
にのぼっています。しかし、国内の資
料だけでは、アイヌ文化の時代差や
地域差を具体的に展示することは難
しいのです。そこには近代日本の先住
民政策や研究史などがからんでいま
す。国立アメリカ・インディアン博物
館を例にあげて考えます。
時間 14:00~15:30(13:30開場)
会場 JICA地球ひろば
セミナールーム202
定員 40名(当日先着順、会員証を
ご提示ください)

友の会講演会 10月3日(土)
特別展「自然のこえ 命のかたち」関連
カナダ先住民のこれまでとこれから
—生業と文化の権利を中心に
講師 岸上伸啓(先端人類科学研究部教授)
カナダ先住民とは、ファースト・ネー
ションズ(インディアン)とメイティ、
イヌイットです。彼らの歴史から現在
の生活について、生業や文化の権利、
先住民運動、国家との関係に着目し
ながら紹介します。
時間 14:00~15:00(13:30開場)
会場 国立民族学博物館
第5セミナー室
定員 96名(当日先着順、会員証を
ご提示ください)
講演会終了後、特別展見学会を行
います。(特別展観覧料が必要です。)
定員 30名(当日先着順。講演会受付
にてお申し込みください。)

東京講演会 9月26日(土)
特別展「自然のこえ 命のかたち」関連
カナダ先住民のいま—イヌイット
と北西海岸先住民の世界
講師 岸上伸啓(先端人類科学研究部教授)
時間 14:00~15:30(13:30開場)
会場 JICA地球ひろば
セミナールーム302
定員 60名(当日先着順、会員証を
ご提示ください)

国立民族学博物館 友の会
電話 06-6877-8893
ファックス 06-6878-3716
電話でのお問い合わせは
月曜～金曜日9時から17時まで
をお願いします。
http://www.senri-f.or.jp/
E-mail minpakutomo@senri-f.or.jp

ミュージアム・ショップ

CANADIAN SPIRIT
特別展「自然のこえ 命のかたち—
カナダ先住民の生みだす美」会場出口
ではミュージアム・ショップを特設
し、先住民の持つ独特の色彩やデザイ



トーテムポールのミニチュア(¥1,260~)、
トート・バッグ(¥1,995)、ドリームキャッ
チャー(¥3,360)

ンが表現された関連グッズを集め紹
介しています。トーテムポールのミ
ニチュア、伝統的な絵柄を北西海岸の
アーティストがモダンにアレンジし
たトート・バッグ、神話から生まれた
幸せを呼ぶドリームキャッチャーな
ど。カナダ先住民の美を特別展ショッ
プでもみつけてください。

国立民族学博物館 ミュージアム・ショップ
電話 06-6876-3112
ファックス 06-6876-0875
水曜日定休
ウェブサイトもご覧ください。
オンラインショップ「World Wide Bazaar」
http://www.senri-f.or.jp/shop/
E-mail shop@senri-f.or.jp